

2023 な な さ と

㊗るほど ㊗っとく ㊗あ ㊗りくむぞ！やって伸びる七里っ子！



R5. 5. 8 (月)
第7号
文責：校長 川添
七里小学校

5・6年生の温かなリードで、43名の絆が深まった 春の遠足！

5月2日は、爽やかな五月晴れの下、みんなで元気いっぱい三堰まで歩きました。

行きは、3か所のポイントに、用意されたミッションを縦割り班のみんなでクリアーしながら進みました。

子どもたちにとって約3kmの道のりを歩くのは大変だったと思うのですが、三堰に到着すると、疲れも見せずに、一目散に河原に駆け出し、水切り、石積み、石包丁？作り、ピン石探し、鬼ごっこ・・・、水を得た魚のように、生き生きと活動に興じ始めました。備えつけられた遊具が全く無い環境の中でも、次々と楽しい活動を見つけ出す子どもたちは、まさに「遊びの天才」です。

思い切り遊んだ後は、お腹がすくのも早かったようで、予定より30分早いお弁当タイムに大喜びの子どもたちでした。（おいしいお弁当の用意をありがとうございました。）



午後は、5・6年生の企画による「1年生の歓迎行事」とわくわくドキドキの宝探し！1年生の元気いっぱいの自己紹介と、5・6年生が考えた楽しいクイズやゲームで大盛り上がりでした。

今回の遠足をこんなにも楽しいものにしてくれたのは、やはり**5・6年生のおかげ**でした。常に下級生の様子に目を配り、一人ぼっちにな

っていないか、危険なことをしていないかを確認したり、食事場所決めやゲームでは下級生の意見や思いを聞き入れたり、集合場面では素早く整列できるように声がけしたり・・・。それぞれがリーダー学年として自ら考えて動いてくれていました。5・6年生のおかげで43名の絆が一気に深まった遠足になりました。



キラキラの笑顔をいっぱい見せてくれた1年生！

「読もっか」の掲載

旧学年の掲載が4月30日で終了し、5月1日より新学年になって投稿された記事の掲載がスタートしました。

そして、GW中の3日、4日と連続して七里っ子の記事が掲載され、今年度の記者活動も素晴らしい滑り出しとなりました。

毎月の投稿数の合計を基に「がんばり学年」を集会で表彰しています（写真）が、**4月のNO.1は3年生**でした。3年生は、記事に加えイラストを投稿するなど、活動の幅を広げています。



5月3日（水）付





「ハビット」ほめられた

★四万十町・七里小★

ひさしぶりに、こうちのおばあちゃんのおうちにいきました。ひばあちゃんもげんきそうで、うれしかったです。

おかあさんが「ダンスをおどっちゃったら？」といったので、がくしゅうはっぴょうかいでおどる「ハビット」をおどりました。ひばあちゃんが、「じょうずだね」といってくれました。すごうれしかったです。

4月20日（木） （1年、古谷有樹記者）

5月16日（火）FM高知放送「読もっか こども高知新聞 きょうの記者だより」で、4年生の篠田愛菜さんの記事が放送されます。楽しみです。

きれいなにじ 5月4日（木）付

★四万十町・七里小★

今日、買い物から帰って外を見ると、にじが出ていました。すぐに外に出てお母さんとお父さんとしゃしんをとりました。

よく見ると、丸が半分になったみたいなきれいなにじでした。いろいろな色があってきれいでした。はじめて近くで見たので、すごかったです。にじをわたってみたいと思いました。つぎは、もっともっと近くで見たかったです。（3年、前田結菜記者）

1年後には

★四万十町・七里小★

わたしは、1年間で水えいがだれよりもじょうずになりたいです。わけは、うみや川でじょうずにおよげたら、たのしくなるからです。だから、金メダルがもらえるくらいにがんばります。そして、1年後クロールが今よりもっとじょうずにおよげるようになりたいです。

わたしは、1年間で一りん車がじょうずになりたいです。わけは、できないことがちよっとおおいから、どれかひとつはできるようになりたいからです。だから、友だちにこつをおしえてもらってできるようになりたいです。

（2年、東友菜、寺岡夕緋記者）

学校農園に作られた畝に感

今朝、学校農園を見てびっくりしました。子どもたちがすぐに栽培活動に取り組めるように、たくさんの畝ができ、きれいにマルチも張られていました。

栽培活動は、本校の教育活動上とても大切にしている学習ですが、学校にある機械が故障して使えなくなったうえに教職員数が減り、農園の準備にまで手が回らなくなって困っていました。

そういった事情を知ってくださった保護者の皆さま（河野通裕さん・甲把雄さん・河野靖志さん）が、連休中に協力して作業をしてくださったのです。本当にありがとうございました。

献身的で強力なPTA活動に支えられている七里小に勤務できていることに、教職員一同改めて感謝・感激のうれしい

